

「おれに建... 県産材を使... の利用者と庭園散策な... に改装して利... どで三十万人を見込ん... 茶屋」で開かれる。同市... 徹さん(68)は「紅茶を島... の茶農家井村典生さん... の茶産にしよ」と活動... (39)ら若手茶農家4人が... している」と話している... 6へ。(松本利幸)

# 氷めたい

とぶりの再結成ライブを開きまし  
震た。私は「Maybe Tom  
orrow」の歌詞を変えて歌  
いました。

「ひとりぼっちで歩きはじめ  
年たから もうひとり返ることはで  
きなないね」という詞を「ひとり  
ひとりが歩きはじめたから も  
うひとり返ることはできなないね」  
と。

「前向きに生きたい」あるいは  
は「まだ前に進めない」。いま  
も置かれた状況は、さまざまと  
思います。私がステージで思っ  
たのは「生きて再び会えて良か  
った」ということでした。  
失ったものが大きすぎた震災  
の直後は「一人ではどうしよう  
もないこともあるけれど、希望  
を持つ」とは言えなかった。  
まもなく五年。時がたった今だ  
から、歌が、前へ進む力になっ  
てくれたらと思います。

(聞き手・斉藤明彦)

## 住民と防災マップを作製

中区の土地家屋調査士 台湾のチームを紹介



作製した防災マップを説明す  
る佐藤代表(浜松市中区)

住民と協力して浜松  
市中区の防災マップを  
作った土地家屋調査士  
法人「TOSOK(ト  
ウソク)法務」(浜松  
市)が九日、台湾大学  
の研究者らによる防災  
災害チーム(WCDD  
R)を中区の復興記念  
館に招き、マップの報  
告会を開いた。  
マップは同社が市か  
ら委託を受け、中区中  
山町、高町、三組町、  
鴨江北の自治会と一緒

に作った。インターネ  
ットを利用して、地図  
に消火栓、防災倉庫、  
避難経路などを落とし  
込んでもらい、作る過  
程で課題を見つけるこ  
とも狙いにした。業者  
任せではなく、ネット  
を利用して防災マップ  
作りに住民が深くかか  
わっている点が珍しい  
という。  
質疑応答では、WC  
DR側から「台湾では  
土地の価格が下がると

して、災害予測の公開  
に非協力的な人も多  
い。どうやって説得し  
たか」などと、具体的  
な質問が相次いだ。  
WCDDRは八日に来  
日し、同社の佐藤隆是  
代表と交流があること  
から報告会が開かれ  
た。譚義績教授は「国  
頼りではなく、企業や  
住民が自主的に災害に  
備える日本は防災意識  
が高く、台湾も見習い  
たい」と話した。  
(小沢慧一)

浜松の建設業  
許可取り消し  
県は九日、浜松市中  
区住吉の建設業「鈴  
野」の建設業許可を取  
り消した。  
県建設業課による  
と、同社役員が傷害の  
罪で熊本簡裁から罰金  
二十万円の略式命令を  
受け、二〇一一年十月  
に確定したため。

**花粉情報**

東部	やや多い
中部	やや多い
西部	やや多い
伊豆	やや多い

10日

**話題のべにふうき緑茶**  
掛川・茶葉さみくら  
0120  
957-558



見る人に自分の思い伝えたい...  
アクリル画・日本画など全9点

## 富田楓個展

11日~19日、浜松市美術館

「平成 校芸術科出身。中学生の  
26年度浜 時に参加した東日本大震  
松市芸術 災の復興ボランティア体  
祭第62回 験をもとに、高校在学中  
市展」芸 に「自然の恐怖」をテー  
術祭大賞 マに描いた作品「帰途」  
を受賞 が大賞を受賞。個展期間  
し、現在 中は同作品を含めアクリ  
は筑波大 ル画・日本画など全9点  
学で日本 を展示する予定。「美し  
画を学ぶ さよりも、作品を通して  
大学生・富田楓さんの個 見る人に自分の思いを伝  
展が3月11日(金)から えたいと考えながら描い  
同19日(土)まで、浜松 ています」と富田さん。  
市中区松城町の浜松市美 観覧料は300円。  
術館「第3展示室」で開 問い合わせは同館へ  
催されます。※14日 053(454)680  
(月)は休館。  
富田さんは浜松学芸高

スズキハウス オプション品プレゼント

# モダム ごきげんキャンペーン

2016年 3月末日まで

快適、健やかな暮らしを サポートします。 キャンペーン期間中にモダムご成約の方には